

報道各位

IMALU と住宅弱者問題を考える公開収録の様相をオンエア！
『LIFULL HOME'S ACTION FOR ALL presents
相談フライデー公開生放送』
2月14日(金) 12:00~13:00 TOKYO FM

放送作家の鈴木おさむと、小森隼 (GENERATIONS from EXILE TRIBE) がパーソナリティをつとめる『鈴木おさむと小森隼の相談フライデー』(毎週金曜 12:00~13:00)では、2月14日(金)12時00分から、ゲストにIMALUを迎えた公開収録の様相を『LIFULL HOME'S ACTION FOR ALL presents 相談フライデー』として放送します。“住宅弱者”という、さまざまなバックグラウンドを理由に、当たり前にも思われている住まいの権利が得られていない人々について、その問題や改善案を来場したリスナーとともに学びました。

●身近にいるかも？住宅探しに困窮する“住宅弱者”問題を知ろう！



今回の公開収録は、LIFULL HOME'S による、あらゆる人の“したい暮らし”を実現する取り組み『LIFULL HOME'S ACTION FOR ALL』とコラボしてお送りしました。LGBTQ や外国籍の人々、高齢者や生活保護受給者など、日本で住まいを探す際に様々なバックグラウンドを理由に入居を断られたり、探せる物件が少ない、という「住宅弱者」の存在にスポットを当てました。

タレントとしてテレビ番組や自身のYouTubeチャンネルなど、幅広く活躍しているIMALUは、高校時代にカナダでホームステイをしていた経験もあり、「現地では LGBTQ の人をはじめ、日本で「住宅弱者」と呼ばれる人も、ルームシェアなどをしていて住居に困ることはないのでは？」と語りました。

もう一人の番組ゲスト、LIFULL 代表取締役社長・井上高志はこの問題について、外国籍・LGBT・生活困窮層・高齢者のうち 4 割程度の人が、「賃貸の際に拒否・困窮があった」ということがわかっていること(ACTION FOR ALL 調査より)を指摘し、番組パーソナリティの鈴木おさむも、「価値観は多様になって来ているものの制度はまだ追いついていないのかもしれない。」と返しました。さらに井上は、外国籍の方向けの住宅事情について、関東・関西の賃貸業者の 7 割、そのほかの地域は 5 割は外国籍の入居者受け入れに積極的だが、受け入れに

積極的な会社の可視化や入居可能物件の増加が課題であると指摘し、IMALU はカナダ在留時を振り返り、「外国の人を断る文化はなかった」と語り、鈴木も「日本人も外国人のいる風景になれてきているはずだから変わってほしい」と話し、小森も同調していました。

このほか、LGBTQ の人々は特に男性カップルの人が入居の困難を感じ、シングルマザーは収入の安定性の不安から、高齢者は配偶者の死去後に収入などの不安定さから入居を断られやすいという指摘もありました。

番組では、在日のベトナム籍の「なかなか外国人受け入れ OK の物件を探せず、東京に住む友人に探してもらった。最初からわかる仕組みがほしい」という声や、生活保護受給者の「入居を断られることがとても多く、入居審査に落ちるといふ恐れから物件探しに積極的になれない」という声が紹介されました。井上からは、こうした問題へ LIFULL の取り組みとして、外国人の入居などを親身になって探してくれる不動産会社を探すサービス「FRIENDLY DOOR」を開始し、現在全国 1000 社以上が検索可能となっていること、そして LIFULL HOME'S で物件を探す際、ユーザーが住宅弱者支援の応援を表明するとユーザーに代わり指定団体に応援資金を LIFULL が寄付する仕組み「えらんでエール」があることを紹介しました。

鈴木・小森の共通の知人にも部屋借りに苦勞する人がいると話し、IMALU も「こうしたことが身近に起きていることを知るといい機会になった」と感想を語りました。この模様は 2 月 14 日(金)12 時 00 分からの番組でオンエアします。番組では、感想を「#相談フライデー」「#住まいの問題」の 2 つのハッシュタグをつけた SNS 投稿で募集します。



【番組概要】

◇タイトル：『鈴木おさむと小森隼の相談フライデー』

◇放送時間：毎週金曜日 12:00-13:00

◇放送局：TOKYO FM

◇出演者：鈴木おさむ 小森隼(GENERATIONS from EXILE TRIBE)

◇番組 HP：<https://www.tfm.co.jp/soudan/>

◇番組内容：人気放送作家の鈴木おさむと GENERATIONS 小森隼が「相談員」となり、リスナーの皆さんからの人生相談に応えます。様々な人生経験を経てきた鈴木おさむと、24 歳小森隼が同世代に生きるリスナーからの相談に、どう切り返すのか、お楽しみに！



【LIFULL HOME'S ACTION FOR ALL 概要】

あらゆる人があらゆる可能性の中から自分の生きたい LIFE、“したい暮らし”が実現できる社会を目指して、一人ひとりが抱える住まいの課題を解決する LIFULL HOME'S の事業活動

◇ウェブサイト：<https://actionforall.homes.co.jp/>